



タンポポだより

2024年 10月 434号

西脇市地域活動支援センター
ワークホーム タンポポ
〒677-0025 兵庫県西脇市大野175
TEL&FAX 0795 (22) 8149
<http://www.eonet.ne.jp/~whtanpopo/index.html>
E-mail whtanpopo@zeus.eonet.ne.jp

暑さもようやく一段落し、季節の移り変わりを感じる頃となりました。タンポポでは、夏のなごりを感じながらも、秋の訪れによる自然の変化を楽しんでいます。今月は、年に1度の交流フェスタが開催されます。利用者様、職員一同みなさまにお会いできるのを楽しみにしております。



☆10月の行事☆

- 運営委員会・・・3日(木)
- 習字・・・9日(水)
- 音楽療法・・・7日(月) 21日(月)
- 交流フェスタ
ボランティア様打合せ・・・10日(木)
- パン移動販売・・・15日(火)
- 体重測定・・・3日(木)
- 交流フェスタ・・・27日(日)
- 振替代休・・・28日(月)

お誕生日会 & 調理実習



利用者様のお誕生日会をしました☆
調理実習では、焼きそばを作って食べました。
ゲームの後はみんなでかき氷を食べて涼みました。
トロの歌を大合唱♪ みんな楽しかったね!



ミニトマトの試食



春に植えたミニトマトを収穫しました。
真っ赤になったトマトを、ひとつひとつ丁寧に取りました。
自分たちで育てたトマトの味は格別です(*^_^*)

ボーリング大会



お誕生日会のゲームでボーリングをしました!
皆さん、球を投げるのがとても上手です。
たくさん倒すと、とびきりの笑顔が見られました☆



自閉症スペクトラム症の特性⑩

自閉スペクトラム症の特性をもつ子どもは、「ひとつの場所の用途はひとつだけ」であることが一番安心します。そのため、同じ教室を別の目的で使うだけでも非常に混乱します。学校はスペースが限られているため、教室をいろいろな用途で使用します。勉強したり、給食を食べたり、休み時間には遊んだり、体育の授業の前は更衣室として使ったりします。私たちは、それほど意識せず、同じ場所でも時と場合によって、教室を別の用途で使うことがあることを理解しています。同時に、例えば、勉強する目的で教室を使うときは、食事をしたり、遊んだりしてはいけないことを、過去の経験から理解しています。しかし、自閉スペクトラム症の特性をもつ子どもは、目に見えないものを理解したり、過去の経験をまとめて概念化したりする事が苦手です。そのため、ひとつの場所に複数の用途がある場合は、「いま何の目的で使用しているのか」を見てわかるように配慮しないと混乱してしまいます。